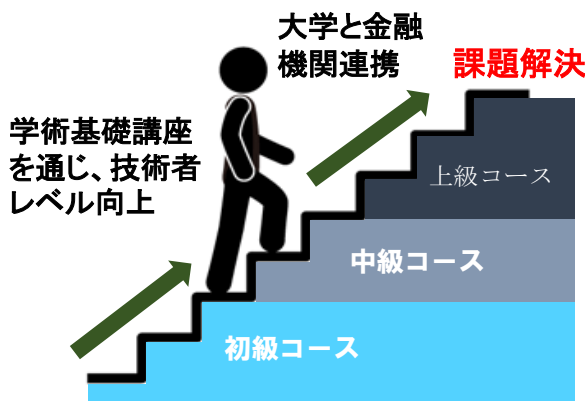


「ものづくり人材育成講座」今年も開講！

ものづくり企業中堅技術者のスキル向上を支援します



企業における技術課題に対し、山形大学と米沢信用金庫が連携しながら、ステップアップ方式の人材育成を行い、自らの力で課題解決をめざす新たな取り組みを開始します。

講義は学術的基礎に特化し、現場・現物だけでは気づかなかった新たな視点で「気づき」を養い、課題解決をめざす講座です。

◇初級コース(1年目)…… 大学1～2年レベル(H28年度開催)

◇中級コース(2年目)…… **大学3～4年レベル**

◇上級コース(3年目)…… 院生レベル(大学研究室との連携)
課題に対する卒業研究

※最終年度は研究発表会

講座概要

テーマ ◇金属加工

受講料 ◇70,000円/1人
※この金額は今年度実施する「中級コース」に対する受講料となります。

期間 ◇平成29年10月～平成30年1月
入校式：平成29年10月6日(金)14時～

概要 ◇今年度は「中級コース」

設計者の意図や材料選択理由などを理解し、パソコンを使ったものづくり(設計やシミュレーション)に携わる為の素養を得る事を目的とした講義を行う。実習、レポート提出、レポートと実習のフォロー講座を1ループとして、体験を通じて得た知識の有効活用を狙う。

	講義内容
1	実習① プログラミング入門 ・プログラミング環境の構築、画面出力や四則演算のプログラム実習
2	実習①のフォロー講座 ・レポートの回答と説明、他のプログラミング言語の紹介、最新のIoTに関するトピックス紹介
3	実習② 3次元CAD実習 ・SolidWorksを用いたチュートリアルモデル作成から有限要素法による弾性解析まで
4	実習②のフォロー講座 ・CADやCAMについての注意点・課題
5	工場見学：見学先選定中
6	実習③ 機械材料試験 ・引張試験、応力ひずみ曲線について・圧延板から異なる試験片の採取
7	実習③のフォロー講座 ・実習の復習と材料の違いについてのディスカッション・面内異方性の理由・引張試験と圧縮試験の違い
8	実習④ 有限要素法入門1 ・ADINAを用いた有限要素法の実験・SolidWorksを用いた構造体の弾性解析。
9	実習④のフォロー講座 ・ポイントの整理・効率化の方法、限界など
10	技術経営学講義 ・技術開発の重要性 修了式と懇親会

主催：山形大学地域価値創成学研究所 米沢信用金庫

受講希望者は、事前の申し込みをお願いします

問合せ先・申込先

【山形大学】

〒992-8510
山形県米沢市城南4丁目3-16
地域価値創成学研究所
連携推進研究員 加藤 拓郎

TEL:0238-26-3265 FAX:0238-26-3772
E-mail:t-kato@yz.yamagata-u.ac.jp

【米沢信用金庫】

各営業店:窓口・営業担当者
本 部:地域活性化企業支援部

TEL:0238-22-3433 FAX:0238-22-3588
E-mail:bcwith@yonezawa.shinkin.jp

申込方法

参加申込は、FAXまたはE-mailにより、お名前、連絡先等お知らせ願います。
FAXで申し込みの場合は、下記に記入して送信ください。

参加申込書

山形大学: FAX 0238-26-3772
米沢信用金庫: FAX 0238-22-3588

申込締切

平成29年9月22日(金)

会社名・団体名		
ご住所		
連絡先電話番号・E-mail		
参加者名	職名	

※参加人員は実習授業の関係上、多数参加の場合は申込み順で打ち切りとさせていただきますことをご理解願います。